

第9回アジア太平洋地域スカウトユースフォーラム派遣

派遣員募集要項

第9回アジア太平洋地域（APR）スカウトユースフォーラムは平成30年10月9日（火）から10月12日（金）までの4日間、フィリピンのラグナ州サンタ・ローサで開催されます。参加者は、日本スカウトの青年代表として、日常のスカウト活動を通じて体得した知識・技能・精神を一層高め、参加外国スカウトとの討議等を通じて国際理解と相互交流を深めます。

また、フォーラム後は、10月15日（月）から10月20日（土）まで開催される第26回アジア太平洋地域（APR）スカウト会議日本代表団の一員として参加することができます。

名 称： 第9回アジア太平洋地域スカウトユースフォーラム派遣

期 間： 平成30年10月8日（月）～21日（日）14日間（予定）
アジア太平洋地域スカウト会議に参加できない場合は10月8日（月）から13日（土）までの6日間となります。

場 所： フィリピン

人 員： 正代表2人、オブザーバー8人以内、計10人以内

経 費：

(1) 第9回APRスカウトユースフォーラムに参加する場合

参加者負担金は一人あたり約**11万円**が見込まれます。

参加者が日本連盟に収める参加者負担金には次の事項が含まれます。

- 往復航空運賃約6万円
(平成30年2月現在、同時期の東京発着エコノミークラス正規割引航空運賃参考)
- 大会参加費150米ドル（約1万7千円）
- 準備訓練・派遣国内移動・支給品経費約3万円

(2) 第9回APRスカウトユースフォーラム・第26回APRスカウト会議に参加する場合

参加者負担金は一人あたり約**21万円**が見込まれます。

参加者が日本連盟に収める参加者負担金には次の事項が含まれます。

- 往復航空運賃約6万円
- フォーラムと会議参加費約400米ドル（約4万5千円・青年割引）
- 会議期間中の宿泊・食事代約7万円
- 準備訓練・派遣国内移動・支給品経費約3万円

(1)(2)とも最終的な参加者負担金は航空運賃などの調整が行われた後に定められます。APRスカウト会議参加者は期間中の宿泊と食事の費用について、日本連盟は補助を調整します。詳細は平成30年度予算と航空運賃が確定した後に発表されます。

次のものは参加者負担金には含まれず、個人の負担となります。

- 準備訓練会場や国内集合解散場所への往復旅費
- 小遣いなど派遣期間中の個人的な支出
- パスポート発給、予防接種（必要な場合）、海外旅行傷害保険に関わる費用

本派遣は、日本連盟海外派遣貸付金（30万円以内・無利子・5年以内返済）対象事業です。派遣内定者は必要に応じて申請することができます。貸付金は審査のうえ決定されます。

日 程：

平成30年10月

- 6日（土）出発直前準備訓練と打合せ
- 7日（日）出発直前準備訓練・派遣員任命式
- 8日（月）空路フィリピンへ向けて日本を出発・会場に移動
- 9日（火）**第9回APRユースフォーラム参加**
フォーラム全体会、開会式
- 10日（水）全体会、分科会
- 11日（木）分科会、エデュケーション・ツアー、インターナショナルナイト
- 12日（金）全体会、決議採択、YAMG選挙、まとめ、閉会式
(フォーラムのみの参加者は13日帰国・日本着・解散)

2日間インターイベントに参加

15日（月）**第26回APRスカウト会議参加**

ガバナンス、APRスカウト委員候補者紹介、開会式、歓迎夕食会



- 16日(火) APR3年間活動報告、APR行事報告、APRスカウト委員選挙・発表、WOSM3年計画、各種会合
- 17日(水) エデュケーショナル・ツアー(地域スカウトとの交流)
- 18日(木) 分科会、関係機関からの発表、スカウティングモール
- 19日(金) 各政策における実施報告、今後のAPR行事プレゼンテーション・投票、結果発表、歓送夕食会
- 20日(土) 新APRスカウト委員長挨拶、新APR小委員会発表・会合、会議決議、表彰、閉会式
- 21日(日) 空路帰国の途へ日本到着、解散

応募資格:

応募者は、次の各項を満たしていることが必要です。

- フォーラム期間中の時点で18歳以上25歳以下のローバースカウトまたは同年代の指導者
- 平成28年度から継続して加盟登録している者
- スカウト運動に積極的に参加しており、帰国後も積極的に参加する事を約束できる者
- 国際理解・協力への関心があり、フォーラム参加に必要な英語の語学力(会話及び筆記)がある者
- 心身ともに健康で、長期の海外派遣に耐えうる体力があり、かつ、日本連盟を代表する派遣団員としての行動がとれる者

参加申込

- ① 上記の資格を有する参加希望者は必要書類を整え、所属隊・団・地区の推薦をうけ、所属県連盟の指定する期日までに所属県連盟に申し込んでください。
- ② 県連盟は、申込者を選考(面接を含む)の上、日本連盟に推薦してください。2人以上を推薦するときは、県連盟推薦順位をつけてください。
- ③ 県連盟から日本連盟への申し込みは、次の必要書類を添え平成30年6月1日(金)までに行ってください。



提出書類

- ① 海外派遣参加申込書(スカウト・指導者別の所定の用紙) 1通
- ② 海外派遣参加健康調査書(所定の用紙) 1通
- ③ 県連盟面接結果通知書 1通

申込期日およびその他の期日

団・地区から県連盟への申込	平成 年 月 日()
県連盟から日本連盟への推薦	平成30年 6月 1日(金)
派遣員選考会	平成30年 6月16日(土) または6月17日(日)
派遣員の内定	平成30年 6月 下旬

日本連盟の選考

- 書類選考および面接・筆記による選考会を行います。
- 代表とオブザーバーの選出は、日本連盟国際委員会・日本連盟プログラム委員会・全国ローバースカウト会議運営委員会で調整します。
- 選考会会場は東京都内を予定し、会場への往復旅費は参加者の負担となります。

派遣員準備訓練

- 派遣員として内定後、準備訓練を行います。
- 準備訓練時の結団式において、日本連盟より派遣員として任命されます。

備考

派遣員内定者の中から、正代表2人の内いずれかは日本連盟からAPRに推薦することにより、ヤングアダルトメンバーグループ(YAMG)に立候補することができます。

その他

- ① 派遣の延期または中止
以下の様な場合には、当該派遣が延期または中止されることがあります。
 - 外務省による、渡航先国または地域への渡航延期勧告または危険情報の発出等
 - 同、SARS・鳥インフルエンザ等の感染症情報の発出等
 - その他、派遣実施に支障があると判断された場合
- ② 派遣参加における個人情報と写真・映像の取り扱い
参加申込みにあたりご提供いただいた個人情報は、派遣員選考と、派遣員内定後の相互連絡や名簿の作成、および派遣に関する情報の提供を目的として使用します。個人情報のついては、個人情報の保護に関する法律に基づき適切に取り扱い、派遣終了後には速やかに破棄します。また、派遣の記録用として撮影した画像、映像はすべて公益財団法人ボーイスカウト日本連盟に帰属することとします。参加者の写真や映像は、日本連盟ニュース、派遣団報告書、ホームページ等の派遣の記録に使用するほか、スカウティング誌、各種パンフレット等のボーイスカウト運動普及・振興のために使用することがあります。なお、使用に際しては、できる限り個人の特長ができないよう配慮をします。

以上